

水路工 工 測定結果表

測定項目 W 1

測定者 日本太郎

㊦

測 点	設 計 値 ①	測 定 値 ②	設 計 値 と の 差 ③ = ② - ①	監 督 員 記 事
No.0	1,000	1,000	±0	
BC1	1,000	998	-2	
No.1	1,000	1,001	+1	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
SP1	1,000	1,003	+3	
No.2	1,000	1,000	±0	
EC1	1,000	1,000	±0	
KA2-1	1,000	998	-2	
No.2+6.800	1,000	998	-2	
No.3	1,000	1,004	+4	
KA2-2	1,000	1,002	+2	
No.4	1,000	1,002	+2	
KA3-1	1,000	1,001	+1	
KE3	1,000	1,000	±0	
No.5	1,000	1,000	±0	
KA3-2	1,000	1,003	+3	

記
事

〔基準〕設計値 1,000

仕様書の範囲

上限 下限
-50

〔測定結果〕測定数 17

設計値との差の範囲

~ +4

合格判定値との対比 $X_{10} =$

上限 下限

平均値 $X_{17} = +1$

注) イ この様式は主として出来形管理の取りまとめに使用するものとするが、品質管理においても指定された場合は、この様式によるものとする。

ロ 監督員の検査を受け、請負者の測定値の誤りが発見され、再仕上げを行って測定した場合はその結果を()で記入する。

水路工

工

測定結果表

測定項目 K 1

測定者 日本太郎



測点	K 1			W 1			T 1			監督員 記事
	設計値	測定値	差	設計値	測定値	差	設計値	測定値	差	
No.0	95.250	95.250	±0	1,000	1,000	±0	200	200	±0	
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	
No.1+5.500	97.290	97.290	±0	1,000	1,003	+3	200	200	±0	
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	±0	200	201	+1	
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	±0	200	203	+3	
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	998	-2	200	199	-1	
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	±0	
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1	
KA2-2	103.200	103.198	-2	1,000	1,002	+2	200	198	-2	
No.4	103.480	103.480	±0	1,000	1,002	+2	200	203	+3	
KA3-1	103.580	103.583	+3	1,000	1,001	+1	200	202	+2	
KE3	106.060	106.059	-1	1,000	1,000	±0	200	202	+2	
No.5	107.973	107.973	±0	1,000	1,000	±0	200	199	-1	
KA3-2	111.118	111.119	+1	1,000	1,003	+3	200	203	+3	
EP	112.363	112.370	+7	1,000	1,000	±0	200	201	+1	

記事

〔基準〕 仕様書の範囲 上限 下限
 +30 -30
 〔測定結果〕 測定数 17
 設計値との差の範囲 -5 ~ +7
 平均値 $X_{17} = 0.6$

注) イ. この様式は主として出来形管理の取りまとめに使用するものとする。
 ロ. 監督員の検査を受け、請負者の測定値の誤りが発見され、再仕上げを行って測定した場合はその結果を()で記入する。
 ハ. 差の欄には測定値 設計値を記入すること。

W 1

測定結果一覧表

種別名 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝
工

測定者 日本太郎

⑩

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	管理基準値 D	摘要
No.0	1,000	1,000	±0		
BC1	1,000	998	-2		
No.1	1,000	1,001	+1		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3		
SP1	1,000	1,003	+3		
No.2	1,000	1,000	±0		
EC1	1,000	1,000	±0		
KA2-1	1,000	998	-2		
No.2+6.800	1,000	998	-2		
No.3	1,000	1,004	+4		
KA2-2	1,000	1,002	+2		
No.4	1,000	1,002	+2		
KA3-1	1,000	1,001	+1		
KE3	1,000	1,000	±0		
No.5	1,000	1,000	±0		
KA3-2	1,000	1,003	+3		
EP	1,000	1,000	±0		

高さのでき形測定表

工種名	水路工									測定者 日本太郎	㊞
測点	K 1			W 1			T 1			監督員記事	
	設計値	測定値	差	設計値	測定値	差	設計値	測定値	差		
No.0	95.250	95.250	±0	1,000	1,000	±0	200	200	±0		
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4		
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2		
No.1+5.500	97.290	97.290	±0	1,000	1,003	+3	200	200	±0		
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5		
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	±0	200	201	+1		
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	±0	200	203	+3		
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	998	-2	200	199	-1		
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	±0		
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1		
KA2-2	103.200	103.198	-2	1,000	1,002	+2	200	198	-2		
No.4	103.480	103.480	±0	1,000	1,002	+2	200	203	+3		
KA3-1	103.580	103.583	+3	1,000	1,001	+1	200	202	+2		
KE3	106.060	106.059	-1	1,000	1,000	±0	200	202	+2		
No.5	107.973	107.973	±0	1,000	1,000	±0	200	199	-1		
KA3-2	111.118	111.119	+1	1,000	1,003	+3	200	203	+3		
EP	112.363	112.370	+7	1,000	1,000	±0	200	201	+1		

(記入要領) 単位はmm とする。

厚さ、幅のでき形測定表

工 種 名		水路工				測定者 日本太郎	㊟
測 点	位 置	設 計 値	測 定 値	差	監 督 員 記 事		
No.0	W 1	1,000	1,000	± 0			
BC1	W 1	1,000	998	-2			
No.1	W 1	1,000	1,001	+1			
No.1+5.500	W 1	1,000	1,003	+3			
SP1	W 1	1,000	1,003	+3			
No.2	W 1	1,000	1,000	± 0			
EC1	W 1	1,000	1,000	± 0			
KA2-1	W 1	1,000	998	-2			
No.2+6.800	W 1	1,000	998	-2			
No.3	W 1	1,000	1,004	+4			
KA2-2	W 1	1,000	1,002	+2			
No.4	W 1	1,000	1,002	+2			
KA3-1	W 1	1,000	1,001	+1			

- (記入要領) 1. 単位は厚さmm 幅mm とする。
 2. 厚さについては位置欄にL, R, Qの区別を記入のこと。
 3. 厚さ、幅のいずれかに 印をつけること。

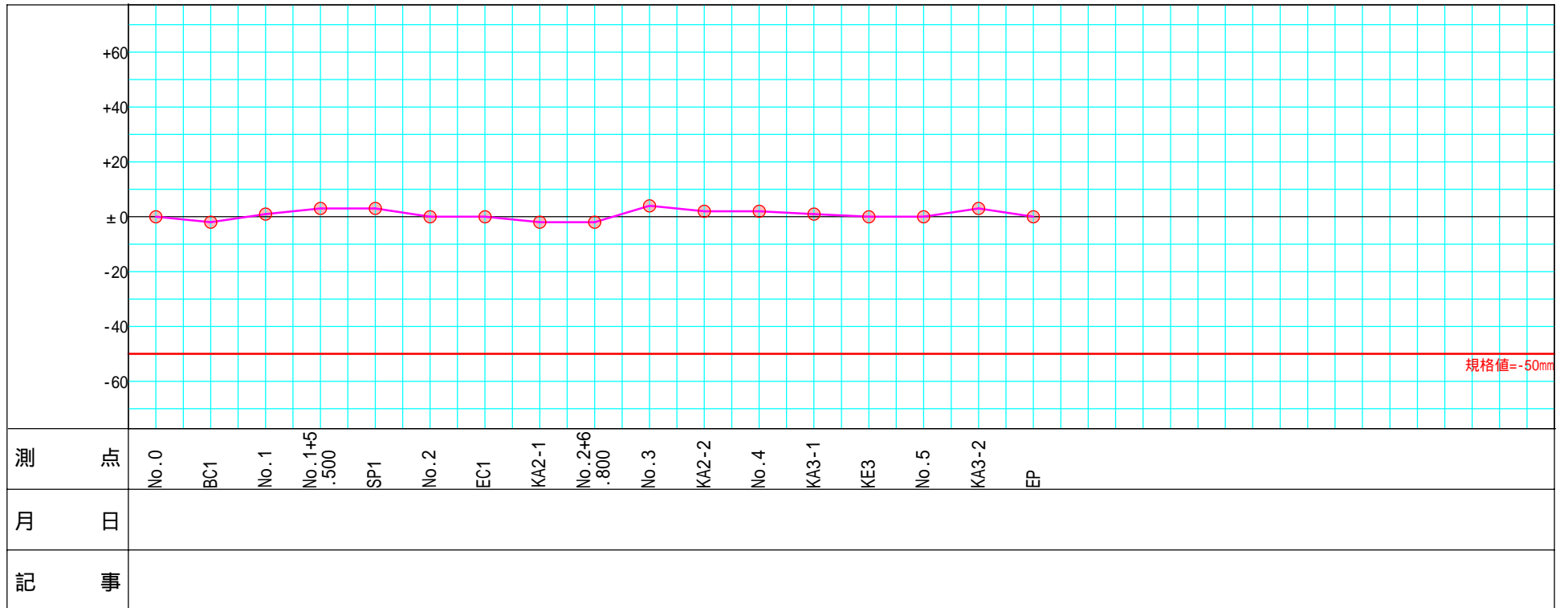
厚さ、幅のでき形測定表

工 種 名		水路工				測定者 日本太郎	印
測 点	位 置	設 計 値	測 定 値	差	監 督 員 記 事		
No.0	W 1	1,000	1,000	±0			
BC1	W 1	1,000	998	-2			
No.1	W 1	1,000	1,001	+1			
No.1+5.500	W 1	1,000	1,003	+3			
SP1	W 1	1,000	1,003	+3			
No.2	W 1	1,000	1,000	±0			
EC1	W 1	1,000	1,000	±0			
KA2-1	W 1	1,000	998	-2			
No.2+6.800	W 1	1,000	998	-2			
No.3	W 1	1,000	1,004	+4			
KA2-2	W 1	1,000	1,002	+2			
No.4	W 1	1,000	1,002	+2			
KA3-1	W 1	1,000	1,001	+1			

- (記入要領) 1. 単位は厚さmm 幅mm とする。
 2. 厚さについては位置欄にL, R, Qの区別を記入のこと。
 3. 厚さ、幅のいずれかに 印をつけること。

X 管理 図

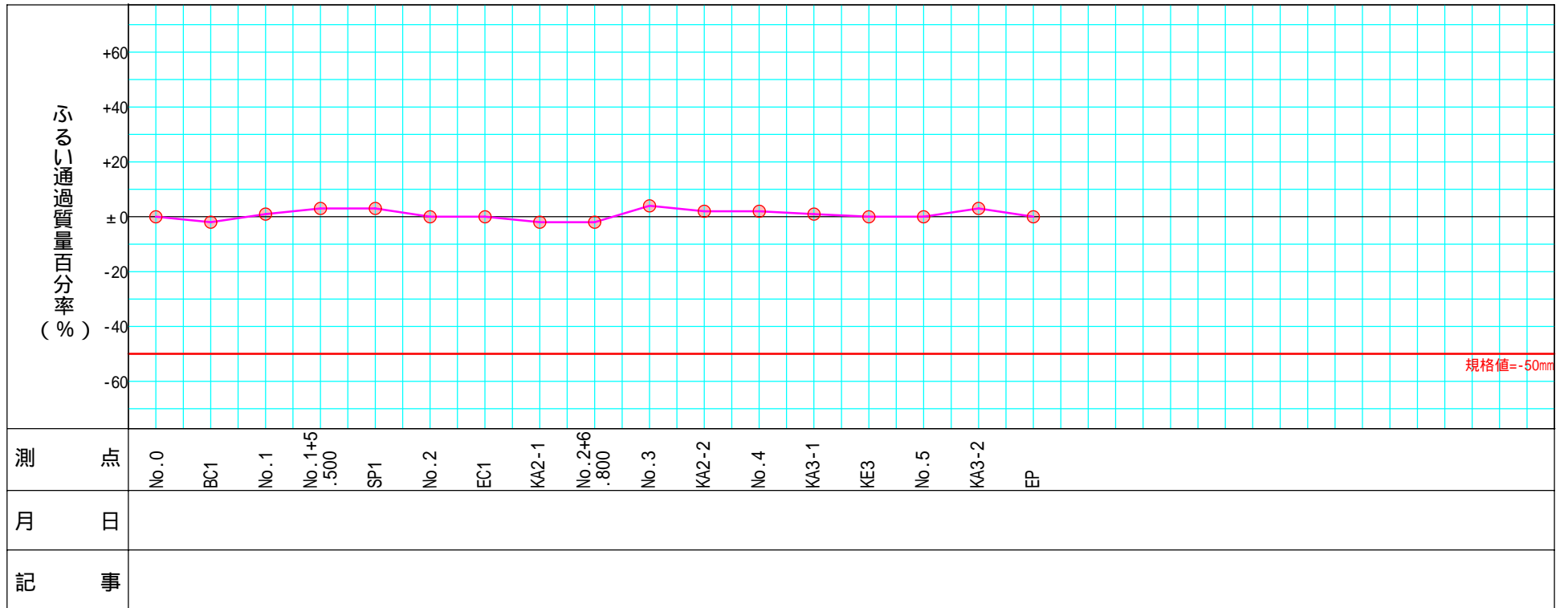
名 称		国道 ×号線改良工事				期 間	自	
品 質 特 性		出来形	測 定 単 位	mm			至	
規 格	最大		試 料	大 き さ		測 定 者	日本太郎	㊞
限 界	最小	-50		間 隔				



- 注) イ．記事欄には、施工管理基準に定められた事項、異常原因、その他必要事項を記入する。
 ロ．管理図は、仕様書による規格限界線を朱書で記入する。

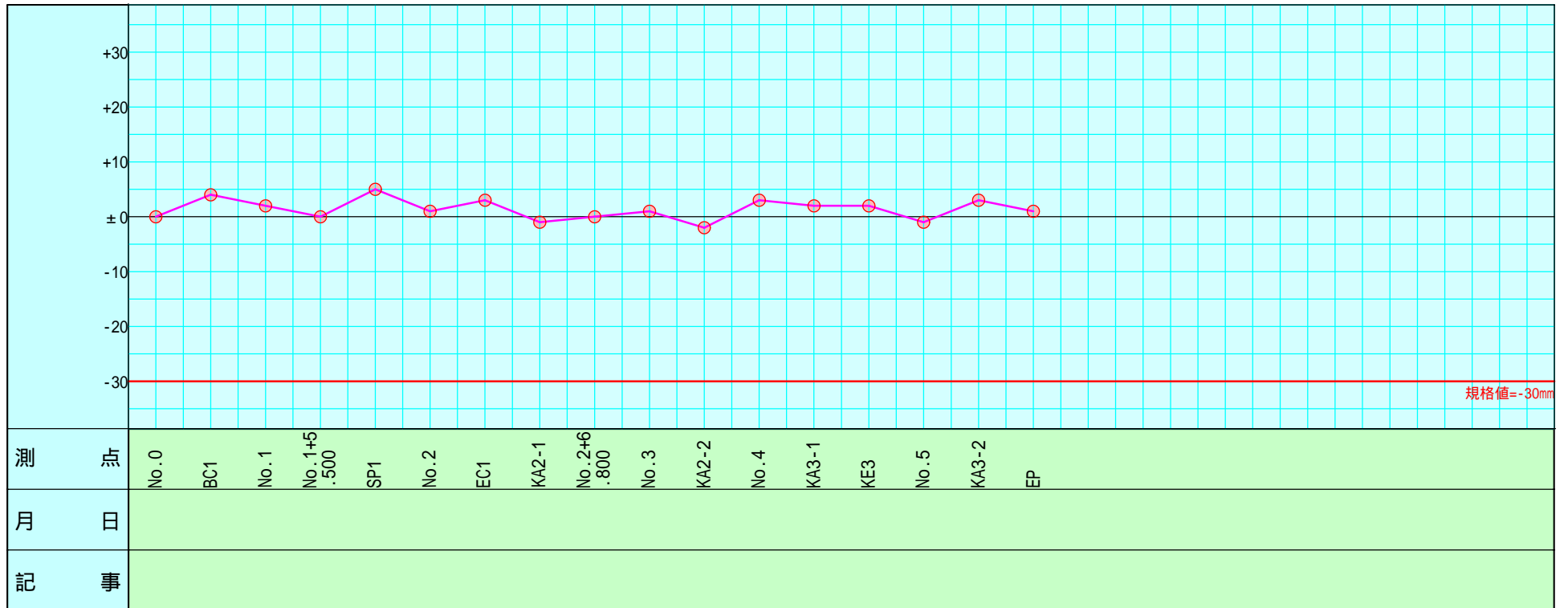
X 管理 図

名 称		国道 ×号線改良工事				期 間	自	
品 質 特 性		ホットピンにおけるふり分け		測 定 単 位	%		至	
規格	最大			試 料	大 小 さ	測 定 者	日本太郎 ㊞	
限界	最小	-50			間 隔			



X 管理 図

名 称		国道 x号線改良工事				期 間	自	
品 質 特 性				測 定 単 位	mm	至		
規 格	最 大					測 定 者	日 本 太 郎	㊞
限 界	最 小	-30						
		試	大 き さ					
		料	間 隔					



- 注) イ．記事欄には、施工管理基準に定められた事項、異常原因、その他必要事項を記入する。
 ロ．管理図は、仕様書による規格限界線を朱書で記入する。

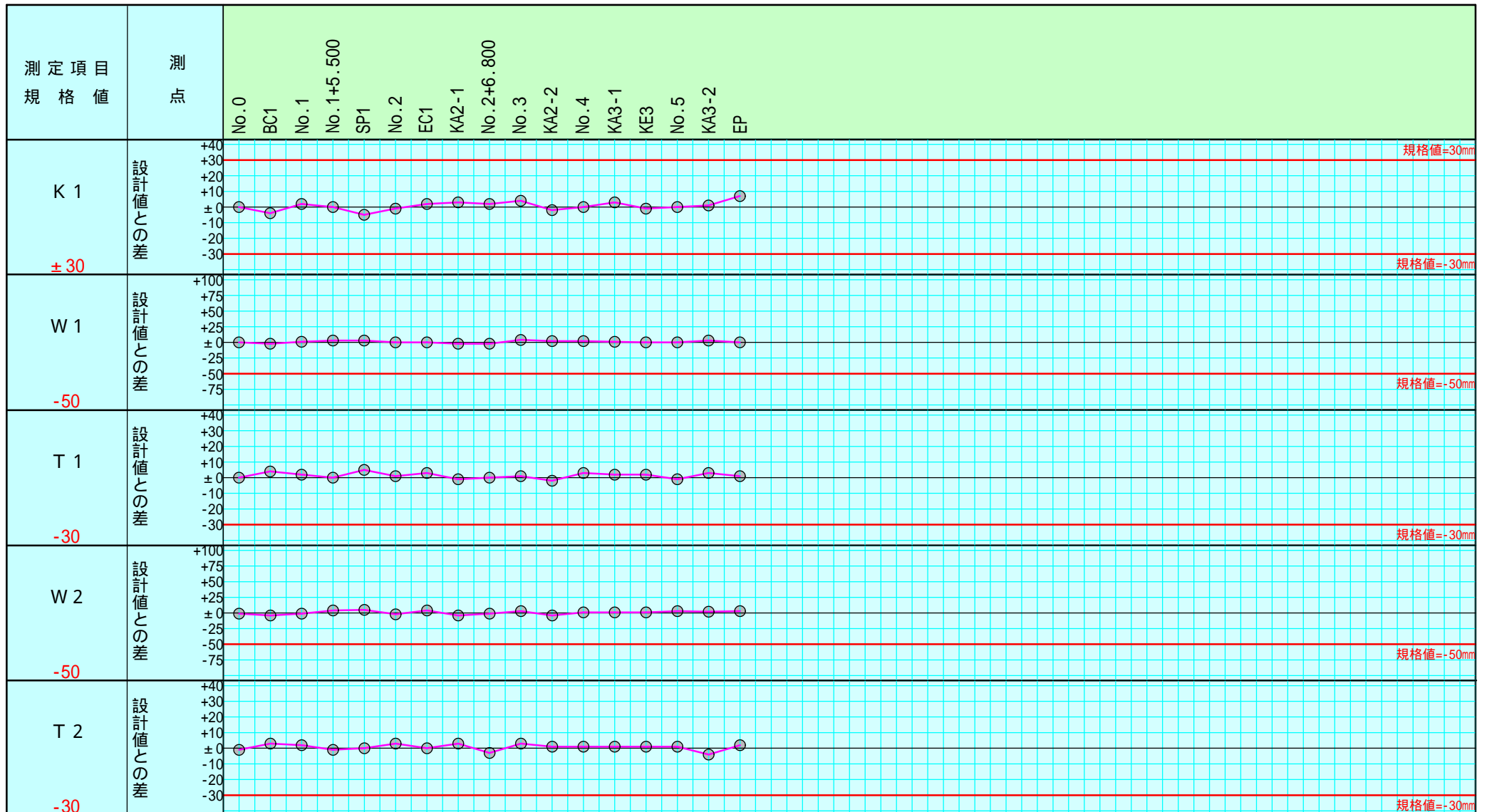
出来形管理図 (工程能力図)

工種 水路工

種別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印



注) 不要な文字は = で消すこと。

出来形管理図（工程能力図）

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印

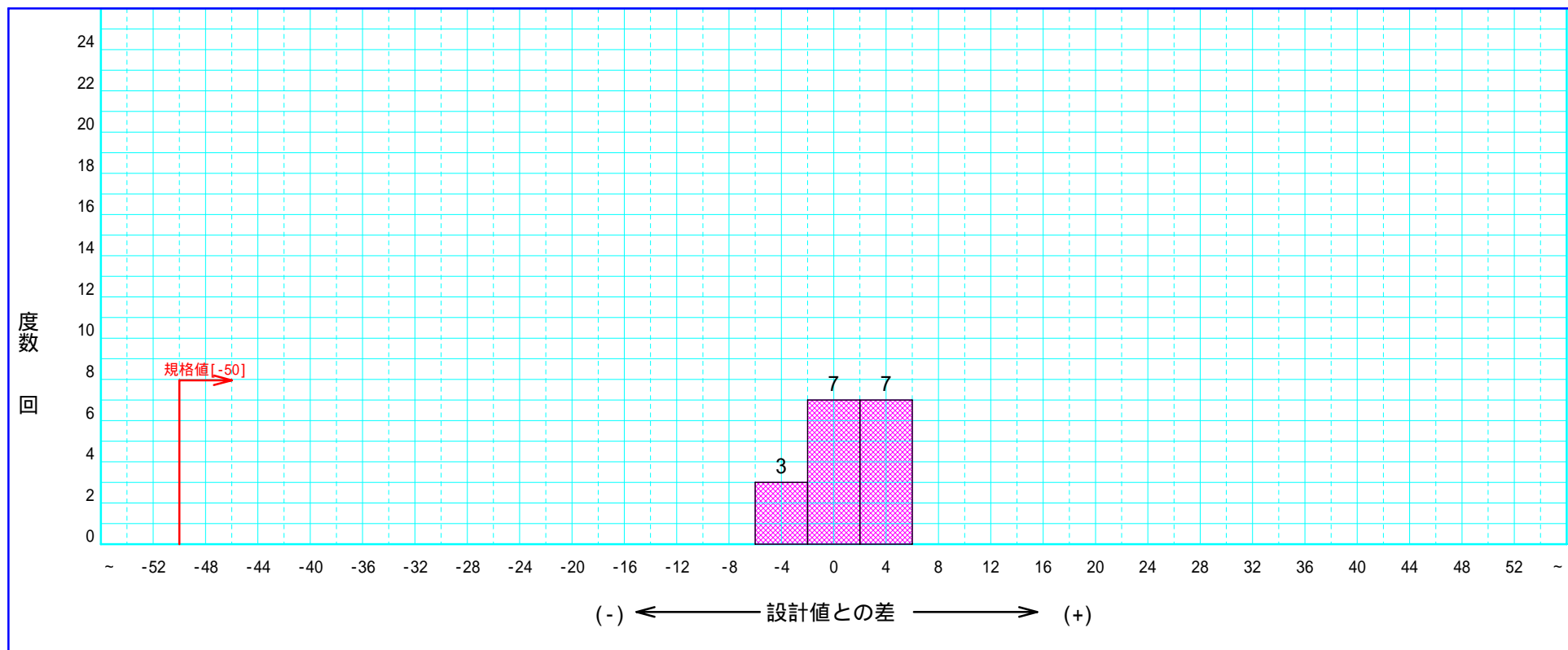


注) 不要な文字は=で消すこと。

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎 印

W 2



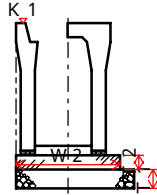
測定結果一覧表

様式 3 - 1

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事
 工種名 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

請負会社名 ウェストフィールド株式会社
 測定者 日本太郎 印



管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

K 1

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

W 1

番号	月 日	測 点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 との差 E = D - C	管 理 基 準 値との差 F = A - E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.583	+3	
14		KE3	106.060	106.059	-1	

番号	月 日	測 点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 との差 E = D - C	管 理 基 準 値との差 F = A - E
1		No.0	1,000	1,000	±0	
2		BC1	1,000	998	-2	
3		No.1	1,000	1,001	+1	
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
5		SP1	1,000	1,003	+3	
6		No.2	1,000	1,000	±0	
7		EC1	1,000	1,000	±0	
8		KA2-1	1,000	998	-2	
9		No.2+6.800	1,000	998	-2	
10		No.3	1,000	1,004	+4	
11		KA2-2	1,000	1,002	+2	
12		No.4	1,000	1,002	+2	
13		KA3-1	1,000	1,001	+1	
14		KE3	1,000	1,000	±0	

記入要項

- 「工種名」は、掘削（基準高(V)）、フルーム（厚さ(T)）、橋台工（中心線のズレ(e)）等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

W 1

出来形管理図表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド株式会社
 工種名 プレキャストU字側溝工 測定者 日本太郎
 ・自由勾配側溝工

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

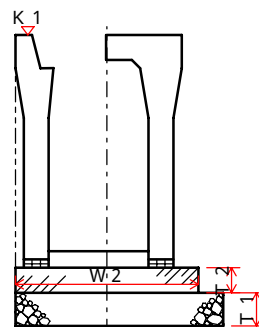
番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差						
							-60	-40	-20	±0	20	40	60
1		No.0	1,000	1,000	±0								
2		BC1	1,000	998	-2								
3		No.1	1,000	1,001	+1								
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3								
5		SP1	1,000	1,003	+3								
6		No.2	1,000	1,000	±0								
7		EC1	1,000	1,000	±0								
8		KA2-1	1,000	998	-2								
9		No.2+6.800	1,000	998	-2								
10		No.3	1,000	1,004	+4								
11		KA2-2	1,000	1,002	+2								
12		No.4	1,000	1,002	+2								
13		KA3-1	1,000	1,001	+1								
14		KE3	1,000	1,000	±0								
15		No.5	1,000	1,000	±0								
16		KA3-2	1,000	1,003	+3								
17		EP	1,000	1,000	±0								

規格値 = -50 mm

記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ル-b（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測定箇所図



測定結果表

工 事 件 名 国道 ×号線改良工事	工 種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	現場代理人	日本太郎
	測定頻度		測 定 者	日本太郎

測 定 箇 所	測 定 月 日	設計値 (mm)	実測値 (mm)	偏差値 (mm)	規格値 (mm)	摘 要
K 1 No.0		95.250	95.250	±0	±30	
BC1		96.530	96.526	-4	±30	
No.1		96.570	96.572	+2	±30	
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30	
SP1		97.390	97.385	-5	±30	
No.2		97.680	97.679	-1	±30	
EC1		97.700	97.702	+2	±30	
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30	
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30	
No.3		97.916	97.920	+4	±30	
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30	
No.4		103.480	103.480	±0	±30	
KA3-1		103.580	103.583	+3	±30	
記 事						

アルバム添付用出来形略図

工事名： 国道 ×号線改良工事

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.0	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	95.250	1,000	200	800	100			
実測値	95.250	1,000	200	799	99			
差	±0	±0	±0	-1	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	SP1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.390	1,000	200	800	100			
実測値	97.385	1,003	205	805	100			
差	-5	+3	+5	+5	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	BC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.530	1,000	200	800	100			
実測値	96.526	998	204	796	103			
差	-4	-2	+4	-4	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.2	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.680	1,000	200	800	100			
実測値	97.679	1,000	201	798	103			
差	-1	±0	+1	-2	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.570	1,000	200	800	100			
実測値	96.572	1,001	202	799	102			
差	+2	+1	+2	-1	+2			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	EC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.700	1,000	200	800	100			
実測値	97.702	1,000	203	804	100			
差	+2	±0	+3	+4	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1+5.500	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.290	1,000	200	800	100			
実測値	97.290	1,003	200	804	99			
差	±0	+3	±0	+4	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	KA2-1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.625	1,000	200	800	100			
実測値	97.628	998	199	796	103			
差	+3	-2	-1	-4	+3			